

令和元年度 町長と語る会報告(第2弾)

テーマ「いきいきと活躍して、人生を輝かせ続けるまちづくり」

クローズアップ11月号に掲載の「町長と語る会報告(第1弾)」に続き、第2弾として7月25日(木)に下諏訪総合文化センターで開催された「町長と語る会」の概要をお知らせします。

詳しい発言内容については、町ホームページでもご紹介しています。

パネリスト・下諏訪観光案内所所長 小松直人さん

・下諏訪町連合婦人会会長 高木萬知江さん

(パネリスト)

- ・下諏訪町の各施設では、嗜好を凝らしながら観光客に来ていただくということをやっていますが、これまで以上に工夫を凝らして、お客さんに来ていただくために取り組んでいただきたいと思います。
- ・婦人は74年の歴史があり、あらゆる女性団体のルーツとなった団体です。人口減少や高齢化の波に洗われて苦しい面もありますが、元々の意義を考えながら継続に努めています。一番の柱は福祉、学習、親睦ですが、社会教育団体としての立場があり、地域や行政への協力が大きな仕事です。
- ・生ごみリサイクルには、約1,600世帯の皆さんが参加しています。分別後の燃えるごみは、ゴミステーションまで小指1本で運べます。役場の住民環境課に申し込めば、すぐに参加できます。
- ・今井邦子に関するものは、町の文化遺産だと思います。短歌の底辺や子どもへの広がりについて、学校を回って広めていけたらいいと考えています。

(町長)

- ・今回の邦子忌に合わせて短歌を募集しました。島木赤彦も有名な方で、子ども達から童謡を募集しています。何かテーマを決めて募集するのも面白いかもしれません。
- ・安心、安全のまちづくりでは、見守り活動が非常にありがたく、大切なことだと思っています。最近、子どもの声で見守りの広報が流れるようになりました。

(パネリスト)

- ・子どもの見守りは、色々な場所ですぐにできる体制でなければいけないと考えています。買い物に行ったときにはワッペンを持って行って、放送が流れたらすぐに着けて、見守り活動ができればいいと思います。

(町長)

- ・ワッペンの在庫がありますので、希望者がいらっしゃいましたらお知らせください。役場に来ていただければ、お渡しできるような形をとりたいと思います。

(パネリスト)

- ・伏見屋邸では、運転免許を返納して参加できなくなった方もいますが、お客さんと話ができて条件が揃えば、いつまでもできる仕事だと思います。健康、長寿で仕事ができるというのは、町としても自慢できると思います。

(町長)

- ・なぜ伏見屋邸の運営をシルバーの皆さんにお願いしたかという、シルバーフェアで色々な趣味を持っている方達の作品展示を見て、それを常設でできたら生きがいづくりにつながるといった話をしたのが原点だったと思います。免許を返納して通えなくなるという点は課題だと思いますので、何か方策がないか研究したいと思います。

(会場)

- ・認知症や寝たきりにならないように、グループで活動をしています。うまく指導すれば色々な活動ができますから、老人がもっとコミュニケーションをとって、体を動かすように指導していただきたいと思います。

・伏見屋邸友の会会長 嶋田十三男さん

・生ごみリサイクル推進委員会会長 塚原弘巳さん

(町長)

- ・高齢者クラブ連合会が解散した中で、単位クラブの活動に補助金を出して、会そのものを存続して生きがいづくりを続けていただきたいと思います。

(パネリスト)

- ・吊るし雛の時期になるとファンの方が伏見屋邸に来てくれますが、新しい吊るし雛を作るのが大変になってきています。次世代の人達が仲間入りして世代交流ができないかなと思っています。2階を吊るし雛の展示場にして、中山道の写真は、蔵の1階でやったらどうかと考えています。

(町長)

- ・色々な人達と交流できる形を伏見屋邸のイベントに入ると面白いかもしれません。検討したいと思います。

(会場)

- ・古い建物や観光施設は、現状のままでいくという考えですか。

(町長)

- ・下諏訪町の売りは、諏訪大社を中心とした歴史と文化だと思っています。残っているものを大切にしていくことが重要で、伏見屋邸もそういった施設にしています。おんぼしら館「よいさ」やオルゴール記念館「すわのね」、「今昔館」といった施設がありますので、観光施設はこれでいいのかなと思います。風情を楽しんで、ゆっくりまち歩きをしていただくような観光地としていくのがいいと思っています。

(会場)

- ・パワースポットやインスタ映えする場所を紹介するような形、検索したときに出てきて、そこへ行ってみたいという方向の見方もしていただければと思います。

(町長)

- ・皆さんに評価されてSNSに載せていただくのは、観光のPRに大切なことだと思っています。

- ・高齢者の皆さんが生きがいを持って地域で活躍できるまちづくりは、非常に大切なことだと思っています。皆さんが思いを持って協力していただいている協働のまちづくりに更に磨きをかけていきたいと思います。



■問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 電話27-1111 (内線257)